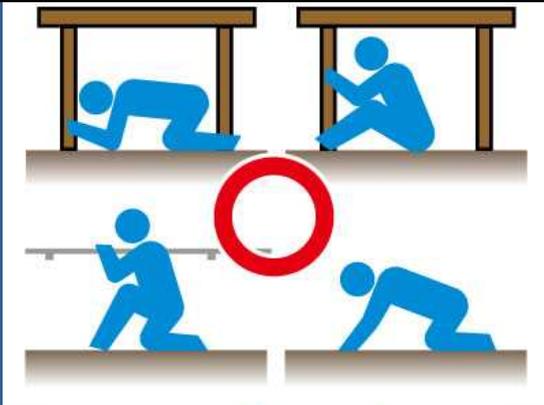


地震(じしん)がおきたら

つくえの下(した)にもぐって、つくえの足(あし)をりょうでつかんで、あたまをまもろう。



すわったままたおれないように気(き)をつけよう。

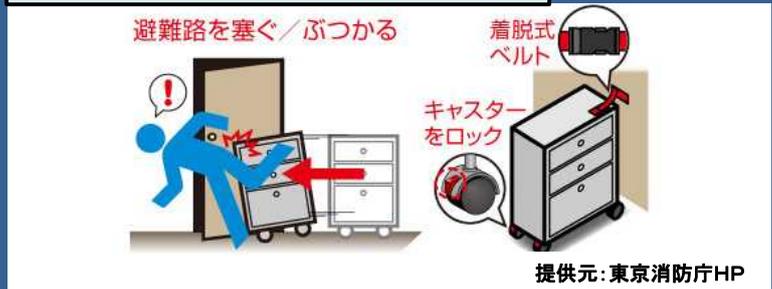


おちてこない!

たおれてこない!

いどうしてこない!

うごいて(いどうして)くるものがないかちゅういしよう。



令和4年

4月

非常口 →



日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3 春季火災予防運動 (秋田県) (4/3-9)	4	5	6	7	8	9
10 大町大火 (明治5年)	11	12	13 淡路島地震 (平成25年)	14 熊本地震 (平成28年)	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25 横手町大火 (明治36年) ウクライナ・ チェルノブイ リ原発事故 (昭和61年)	26	27	28	29 昭和の日	30 秋田町大火 (明治19年)



じしんがおきたら「おちてこない」「たおれてこない」「いどうしてこない」ばしょへ

地震(じしん)のゆれ がおさまったら



がっこうにいるとき

- こうないほうそうや先生(せんせい)のお話(はなし)をしずかに聞(き)こう。
- ひなんするときは、**お**さない、**か**けない、**し**ゃべらない。
- あんぜんなばしよにひなんしたら、**も**どらない。
- きけんなばしよには、**ち**かよらない。
- われたガラスに気(き)をつけよう。

令和4年

5月

非常口



日	月	火	水	木	金	土
1 土崎港町大火 (大正12年) 男鹿地震 (昭和14年)	2	3 憲法記念日 大館市大火 (昭和30年)	4 みどりの日	5 こどもの日	6 関東各地・竜巻 被害 (平成24年)	7 山本郡能代大火 (明治39年) (大正5年)
8 世界赤十字デー	9 秋田市大町大火 (明治38年) 伊豆半島沖地震 (昭和49年)	10 雄勝郡湯沢町火災 (大正14年)	11	12 中国・四川省 大地震 (平成20年)	13	14
15 秋田市川口大火 (昭和6年)	16 十勝沖地震 (昭和43年)	17	18	19	20 由利郡本荘町大火 (明治24年)	21
22	23	24 チリ地震津波 (昭和35年)	25	26 県民防災の日 日本海中部地震 (昭和58年) 宮城県沖地震 (平成15年)	27 山本郡能代大火 (明治17年) 北秋田郡大館町 大火 (大正8年)	28
29 口永良部島噴火 (平成27年)	30	31	1	2	3	4



地震(じしん)がきたら **お・か・し・も・ち**

大雨(おおあめ)に気(き)をつけよう!

きゅうに川(かわ)があふれるよ

川(かわ)の上流(じょうりゅう)で大雨(おおあめ)がふって2分(ふん)で川があふれます。雨(あめ)がふったら川にはちかづかない。



「神戸市モニタリングカメラ」

令和4年 6月



日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1 気象記念日 山本郡能代大火 (明治13年) かけ崩れ防災週間 (6/1-7)	2	3 雲仙普賢岳噴火 (平成3年)	4 秋田市寺町大火 (大正11年)
5	6	7	8	9 全県大水害 (昭和22年)	10	11
12	13	14 岩手・宮城内 陸地震 (平成20年)	15	16 新潟地震 (昭和39年)	17 根室半島沖地震 (昭和48年)	18 大阪北部地震 (平成30年) 山形県沖地震 (令和元年)
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28 福井地震 (昭和23年) 西日本豪雨 (~7/8) (平成30年)	29	30	1	2



雨(あめ)がふったら川(かわ)にはちかづかない

雨(あめ)や風(かぜ)がつよくなったら海(うみ)や川(かわ)に近(ちか)づかない

こうずい



出典:国土交通省ホームページ

どしゃくずれ
がけくずれ



出典:新庄河川事務所ホームページ

かみなり



出典:気象庁ホームページ

たかしお



出典:国土交通省ホームページ



令和4年

7月

目録



日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1 国民安全の日 全国安全週間 (7/1-7)	2
3 熊本豪雨 (~31日) (令和2年) 熱海土石流 (令和3年)	4	5 九州北部豪雨 (~6日) (平成29年)	6 西日本豪雨 (~8日) (平成30年)	7	8	9
10	11 九州北部豪雨 (平成24年)	12 北海道南西沖地震 (平成5年)	13 新潟・福島豪雨 (平成16年)	14	15 米代川洪水 (明治15年)	16 新潟県中越沖地震 (平成19年)
17	18 海の日 全県大水害 (昭和19年) 福井豪雨 (平成16年)	19 中国・九州北部豪雨 (~26日) (平成21年)	20	21	22	23 長崎大水害 (昭和57年)
24 岩手県沿岸北部 地震 (平成20年)	25 雄物川洪水 (明治15年)	26 宮城県北部連続 地震 (平成15年)	27 新潟・福島豪雨 (平成23年)	28	29	30
31						



雨(あめ)や風(かぜ)がつよくなったら、きゅうに水(みず)のりょうがふえたり、ながれがはやくなったりするからちゅういしよう

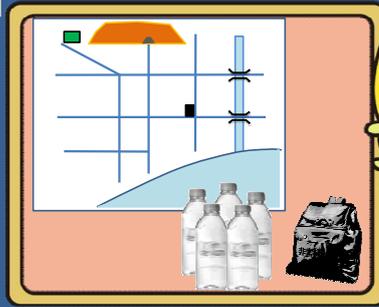
家族(かぞく)でかんがえよう 「ぼうさいかぞくかいぎ」

おうちにいるとき、
地震(じしん)が
きたらどうしよう？



がっこうに行くとき
やかえりに地震
(じしん)がきたら
どうしよう？

ひなんするばしょ
をおぼえよう！



ひなんするときは
なにをもっていけ
ばよいかな？

令和4年

8月

非常口



日	月	火	水	木	金	土
31	1	2 雄物川・子吉川 大洪水 (大正15年)	3 全県大水害 (昭和35年)	4	5	6 仙北郡角館町大火 (明治15年)
7 山本郡能代大火 (大正5年)	8	9 仙北市供養物 土砂災害 大館市豪雨 (平成25年)	10	11 山の日 県内大洪水 (明治43年) 駿河湾地震 (平成21年)	12 雄物大豪雨 (明治43年)	13
14 京都府南部豪雨 (平成24年)	15	16 秋田焼山噴火 (平成9年)	17	18 秋田市保戸野大火 (昭和3年) 大館市大火 (昭和31年)	19	20 広島土砂災害 (平成26年)
21 全県風害 (昭和56年)	22	23 旭川氾濫 (明治24年)	24 県下大洪水 (明治22年)	25 道路防災週間 (8/25-31)	26	27
28 九州北部大雨・ 大雨特別警報 (令和元年)	29	30 防災週間 (8/30-9/5)	31 陸羽(六郷) 地震 (明治29年)	1	2	3



地震(じしん)がおきたらどうするか、家族(かぞく)ではなしあっておこう

9月1日は

ぼうさい ひ
防災の日



なんで9月1日が
ぼうさい ひ
「防災の日」に
きめられたのかな？



なにかあったの
かな？

9月1日は、かんとうで大（おお）きな地震（じしん）が
おきた日（ひ）。
1923年9月1日に地震（じしん）がおきて、とうきょう
をちゅうしんに、たくさんの人（ひと）がなくなりました。
おおくの人がなくなったのは火事（かじ）によるものでした。

令和4年

9月



日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1 防災の日 関東大震災 (大正12年)	2	3 紀伊半島豪雨 (平成23年)
4 台風21号による暴風 (西日本・北日本)・高潮 (四国・近畿地方) (平成30年)	5	6 北海道胆振東部 地震 (平成30年度)	7 房総半島台風 (令和元年)	8	9 教急の日 関東・東北豪雨 (平成27年)	10 鳥取地震 (昭和18年) 関東・東北豪雨 鬼怒川決壊 (平成27年)
11	12	13	14	15 風18号(四国から 北海道)・初の 特別警報発表 (平成25年)	16	17 小坂鉱山堤防決壊 (明治38・40年) 台風18号による大 雨・暴風(南西諸 島・西日本・北海 道) (平成29年)
18 秋田駒ヶ岳噴火 (昭和45年)	19 敬老の日	20	21	22	23 秋分の日	24
25	26 十勝沖地震 (平成15年)	27 御嶽山噴火 (平成26年)	28	29	30 台風24号による暴 風(南西諸島・西日 本・東日本)・高 潮(紀伊半島) (平成30年)	1



9月1日はぼうさいの日(ひ)、さいがいについてかんがえよう

地震(じしん)がおきたら

学校(がっこう)のいきとかえり

- 大きなたてものから、はなれよう。
- ブロックやへいなど、たおれやすいものからはなれよう。
- たおれてくるものがないか、ちゅういしよう。

ちゅういしよう



ブロックやへい

たおれてくるもの

おお
大きなたてもの



写真提供: 神戸市

令和4年

10月

非常口



日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1 南秋田郡五城目町大火 (大正元年)
2	3	4 北海道東方沖地震 (平成6年)	5	6 鳥取県西部地震 (平成12年)	7	8 南秋田郡船川港大火 (昭和8年)
9	10 スポーツの日 令和元年東日本台風 (~13日)	11 全国地域安全運動 (10/11-20)	12 大館市大火 (昭和43年)	13	14 由利郡亀田大火 (明治12年)	15
16 台風26号・伊豆大島土砂災害 (平成25年)	17	18	19	20 鹿角郡・北秋田郡暴風、洪水 (明治12年)	21 鳥取県中部地震 (平成28年)	22 庄内地震 (明治27年)
23 新潟中越地震 (平成16年)	24	25	26	27	28	29
30	31					



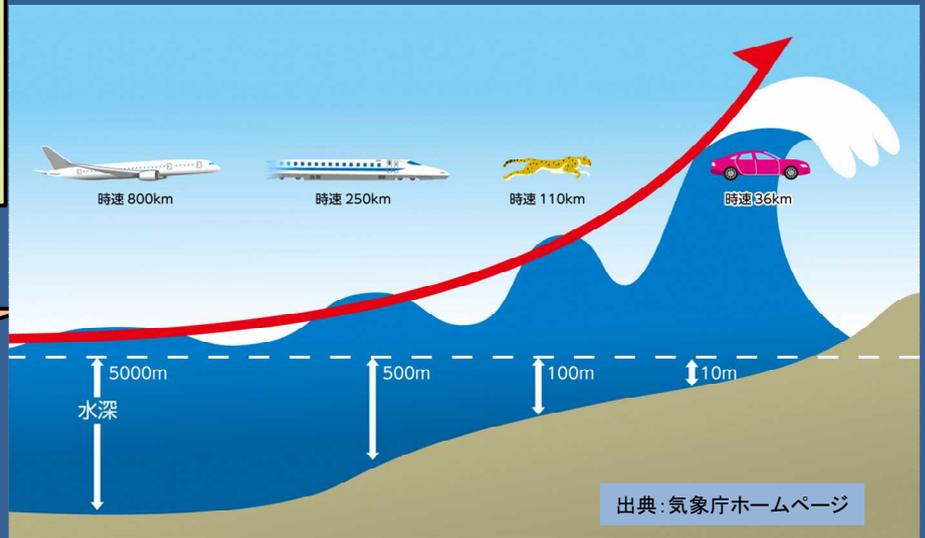
学校(がっこう)やおうちのそとで地震(じしん)がおきたら、たおれてくるものやおちてくるものからはなれよう

地震(じしん)がおきたら

津波(つなみ)にちゅういしよう

- 海(うみ)のちかくや川(かわ)のちかくでは津波(つなみ)がこない、高(たか)いところへいどうしよう。

津波(つなみ)のスピード



ちゅうい
しよう

令和4年

11月

目次ページ



日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3 文化の日	4	5 津波防災の日
6 秋季火災予防運動 (秋田県) (11/6-12)	7	8	9 秋季全国火災予防運動 (11/9-15)	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22 長野県北部地震 (平成26年)	23 勤労感謝の日	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3



学校(がっこう)やおうちのそとで地震(じしん)がおきたら、津波(つなみ)、らくせき、どしゃくずれ、なだれにちゅういしよう

地震(じしん)がおきたら

おうちでも

「おちてこない」
「たおれてこない」
「いどうしてこない」
ばしょへ



写真提供: 神戸市

令和4年

12月

非常口



日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1 雪崩防災週間 (12/1-7)	2 五六豪雪 (昭和56年) 平成18年豪雪	3
4	5	6	7 東南海地震 (昭和19年)	8	9	10
11	12	13	14 山本郡能代大火 (昭和7年)	15 土崎港下酒田 町大火 (明治20年)	16	17
18	19	20	21 南海地震 (昭和21年)	22	23	24
25	26	27	28 三陸はるか沖地震 (平成6年)	29	30	31

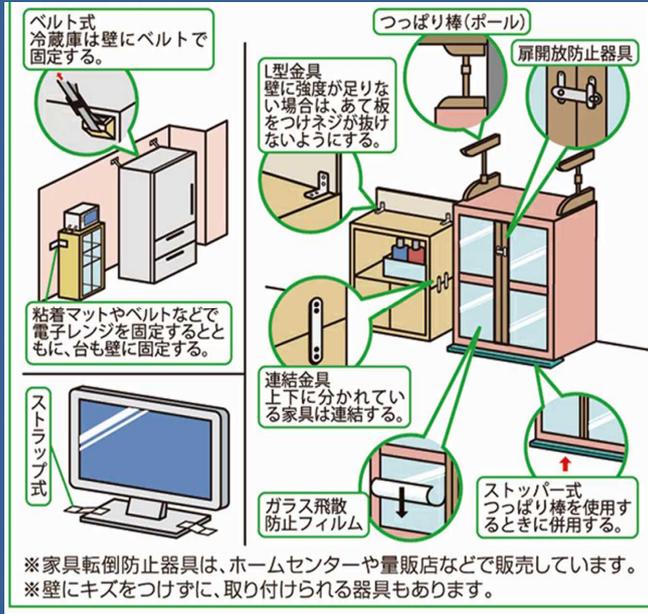


おうちでも「おちてこない」「たおれてこない」「いどうしてこない」ばしょへ

おうちの家具(かぐ)をこていしよう

つっぱりぼうや金具(かなぐ)で、こていする。

ガラスがわれにくいフィルムをはる。



おうちは大いじょうぶかな。

おうちの人にきいてみよう。



提供元: 東京消防庁HP

令和5年 1月

非常口 →



日	月	火	水	木	金	土
1 元日 三八豪雪 (昭和38年) 四八豪雪 (昭和48年)	2 振替休日	3	4	5	6	7
8	9 成人の日	10	11	12	13 三河地震 (昭和20年)	14
15 防災とボランティア週間 (1/15-21) 釧路沖地震 (平成5年)	16	17 阪神・淡路大震災 (平成7年)	18	19	20	21
22	23	24	25	26 文化財防火デー	27	28
29	30	31	1	2	3	4

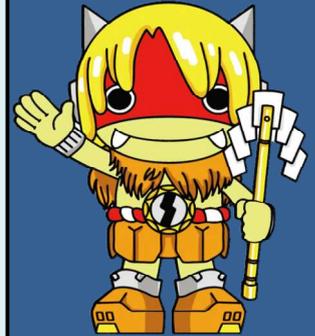


地震(じしん)がきてもだいじょうぶか、おうちのひととお話(はなし)しよう

秋田県のしぜんさいがい

- 台風（たいふう） 1912年9月23日 【死者（ししゃ）23名】
- 地震（じしん） 1914年3月15日 仙北（せんぼく）じしん
マグニチュード7.1 【死者（ししゃ）94名】
- 地震（じしん） 1939年5月 1日 男鹿地震（おがじしん）
マグニチュード6.8 【死者（ししゃ）27名】
- 大雨（おおあめ） 1947年6月 全県大水害（ぜんけんだいすいがい）
【死者（ししゃ）25名】
- 大雪（おおゆき） 1974年1月～4月
昭和（しょうわ）48年豪雪（ごうせつ）
【死者（ししゃ）・行方不明者（ゆくえふめいししゃ）13名】
- 地震（じしん） 1983年5月26日
日本海中部地震（にほんかいちゅうぶじしん）
マグニチュード7.7
【死者（ししゃ）83名（つなみによるひがい79名）】
- 大雪（おおゆき） 2005年12月～2006年2月
平成（へいせい）18年豪雪（ごうせつ）

地震（じしん）だけではなく、大雨（おおあめ）や大雪（おおゆき）でも大きな被害（ひがい）になることがあるんだね。



令和5年 2月

非難口→



日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2 長岡地震 (昭和36年)	3	4
5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日
12	13 福島県沖地震 (令和3年)	14	15	16	17	18
19	20 能代市大火 (昭和24年)	21	22	23 天皇誕生日	24	25
26	27	28	1	2	3	4



秋田県ではっせいした、しぜんさいがいを理解(りかい)しよう

しぜんさいがいについてしらべてみよう

3月11日は大（おお）きな地震（じしん）があった日（ひ）。東日本大震災（ひがしにほんだいしんさい）です。地震（じしん）の後（あと）に大（おお）きな津波（つなみ）が



いざという時（とき）のためにどういったさいがいがあって、そのときどうするか
おうちのひとも話（はな）してみよう。

どんなしぜんさいがいがあるんだろう？

そのとき、どうすればいいのかな？

ずっとまえには秋田県でも津波（つなみ）のひがいがありました。

令和5年

3月



日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	1 春季全国火災予防運動 (3/1-7) 鳥海山噴火 (昭和49年)	2	3	4 十勝沖地震 (昭和27年)
5	6	7 消防記念日	8	9	10	11 山本郡能代大火 (明治30年) 東日本大震災 (平成23年)
12 長野県北部地震 (平成23年)	13	14	15 秋田県強首地震 (大正3年) 静岡県東部地震 (平成23年)	16	17	18
19	20 能代市大火 (昭和31年) 福岡県西方沖地震 (平成17年)	21 春分の日	22	23	24 芸予地震 (平成13年)	25 能登半島地震 (平成19年)
26	27	28 インドネシア・スマトラ沖地震 (平成17年)	29 由利郡亀田町大火 (明治19年)	30	31 有珠山噴火 (平成21年)	1



しぜんさいがいの時(とき)にどうすればいいか、考(かんが)えてみよう